

桐生市総合戦略における取組状況等について

基本目標：1 地域の資源を活用した魅力ある雇用を創出する

(1) しごと環境の創出

① 新たな雇用やしごと形態の創出

● 就労者居住奨励事業

概 要

定住を目的として市内に転入した子育て就労者及び当該就労者を正規従業員として雇用する事業所等に奨励金を交付。

実績（進捗状況）

H27 年度	19 件 2,600,000 円を交付。 【転入者 64 名（うち、中学生以下 29 名）】
H28 年度（6 月末現在）	4 件 450,000 円を交付。 【転入者 15 名（うち、中学生以下 6 名）】

● 桐生武井西工業団地整備事業

概 要

群馬県企業局との共同で桐生武井西工業団地を整備するほか、基幹道路及び周辺道路を整備。

実績（進捗状況）

群馬県企業局と協定書の締結及び用地買収を実施。
今年度に企業局発注の造成工事及び桐生市発注の道路工事を予定。

② 創業促進・支援

● 【重点】 空き店舗活用型 新店舗開設・創業促進事業

概 要

空き店舗を改修し新店舗を開設しようとする事業者などに対する支援対象地域の拡大を図るほか、中心市街地における補助を店舗のみならず事業所も対象。

実績（進捗状況）

H27 年度	中心市街地 5 件
H28 年度（6 月末現在）	中心市街地内 2 件、中心市街地外 3 件が決定済

●【重点】創業促進・支援事業

概 要

東武本町ビルを拠点として「インキュベーションオフィス」や「コワーキングスペース」の設置により、新規創業を促進・支援。

実績（進捗状況）

H27 年度 桐生市創業支援機関のサポートによる新規創業者 12 人

（2）地場産業等の活性化

①地場産業等の活性化

●海外販路開拓支援事業

概 要

国内外における国際見本市への市ブース設置や現地政府との連携強化による市内企業の海外販路開拓支援を通じ、成長著しい東アジア経済圏の活力を取り込む。

実績（進捗状況）

H28 年 10 月 「台北テキスタイルフェア」出展予定。

雲林県において「実務連携会議」を開催予定。

（3）農林業の振興と成長産業化に向けた取組

②森林資源の活用による林業の活性化と水源の活用

●【重点】森林・林業再生のための基盤整備

概 要

森林環境の整備や木材生産活動の活性化を図るため、林業作業道の整備や高性能林業機械の導入に対し補助を実施。

実績（進捗状況）

多用途仕分機能を持った市場併設型ストックヤードの整備事業説明を行い、地元（林家・事業団体・森林組合）意思決定がなされ、具体的な事業内容の協議に入る。

基本目標：2 人口の市外流出に歯止めをかけ、移住・定住を促進するとともに、交流人口の拡大による地域活性化を目指す

(1) 移住・定住の促進

① 移住・定住情報の提供及び空き家等の活用

●【重点】定住促進（空き家対策推進）事業

概 要

首都圏での移住相談会を開催するとともに、お試し暮らしや空き家・空き地バンクにより桐生暮らしを広くPRするなど、いくつかの事業と絡めて移住・定住を推進。

実績（進捗状況）

東京での相談会を開催し、桐生に興味を持ってくれた方への情報発信やアンケートを実施したほか、実際に移住した方との交流会を実施。

② 移住・定住者への支援

●空き家利活用補助

概 要

市内に存する空き家等の実態を把握するため、現地調査を実施。

●住宅取得応援事業

概 要

定住を目的として、市内に住宅を建築または購入する個人に対し、住宅取得費用の一部を補助する。

実績（進捗状況）

H26 年度	申請件数 170 件（市内から 129 件、市外から 41 件）
（H26.7～）	補助金交付額 142,006,000 円
H27 年度	申請件数 346 件（市内から 259 件、市外から 87 件）
	補助金交付額 303,497,000 円

(2) 地域の資源を活用した観光振興

① 地域の資源の有効活用

●動物園観光促進ウェルカム事業

概 要

特色ある動物展示や体験型のイベントなどを一体となって実施。
また、MAYUを重伝建地区など中心市街地へ定期運行。

実績（進捗状況）

H27 年度	動物園の入園者数は 428,539 人
	MAYU利用者数は 7,069 人

②観光拠点整備と効果的な情報発信

●【重点】インバウンド対策の強化

概 要

日本語版や外国語版観光PR映像を駅や観光施設などで放映する。

実績（進捗状況）

浅草を訪れる多くの外国人観光客をターゲットに、新型交付金等を活用した施策を交通事業者や足利市などと事業化に向け検討中。

(1) 結婚・妊娠・出産・子育ての支援

① 結婚・妊娠・出産のための支援

● 婚活に対する支援

概 要

桐婦連の活動として、群馬県の「ぐんま縁結びネットワーク」を活用し、月 1 回の世話人情報交換会の実施及び登録者の出会いの場を提供。

実績（進捗状況）

この交流会をきっかけに、過去 7 組のカップルが成婚。

今年度は、年 2 回（7 月 16 日、12 月 10 日）婚活交流会を実施予定。

● 不妊治療費助成

概 要

1 夫婦年間 10 万円を上限に助成（通算 5 回まで、県助成事業との組合せ可）。

実績（進捗状況）

平成 27 年度 交付数 87 件、助成額 6,513,000 円

② 子育て世代の負担軽減

●【重点】新たな奨学金制度の整備

概 要

群馬大学理工学部生の桐生市への定着や、大学などの卒業者の Uターン・市内居住を目的とした優遇措置を付加した奨学金制度の創設に向け研究中。

● 第 3 子以降給食費無料化事業

概 要

第 3 子以降の小中学校の給食費の補助により、子育て世代の負担を軽減。

実績（進捗状況）

H27 年度 補助件数 小学校 493 件、中学校 176 件 計 669 件

交付額 小学校 21,413,483 円

中学校 8,858,897 円

● 第 3 子以降保育料無料化事業

概 要

第 3 子以降の保育・幼稚園等の保育料を無料化し、子育て世帯の負担を軽減。

実績（進捗状況）

H27 年度 保育園の決定件数 513 件、減免額 97,893,700 円

幼稚園等の決定件数 55 件、減免額 5,177,650 円

(2)安心して子育てができる環境整備

①安心して子育てができる環境整備

●【重点】子育て世代包括支援センターの整備

概 要

妊娠期から子育て期にわたる様々なニーズに対して、切れ目ない総合的相談支援を実施するため、基本型との連携により、利用者支援事業（母子保健型）を実施。

●産前産後サポート・産後ケア事業

概 要

助産師等の専門家による相談支援及び母子への心身のケアや育児サポートを実施。

(3)特色ある教育の充実

①特色ある教育の充実

●【重点】総合教育センター設置・運営事業

概 要

就学前の子供から親に至るまで幅広い世代の教育・学習・相談の拠点や生涯学習の機能を併せ持った総合教育センターの設置を検討中。

●【重点】未来創生塾

概 要

大学と産業界、各種団体と行政が協調し、桐生の文化、自然、産業を活用した環境、社会、理科などの総合教育を実施する。

実績（進捗状況）

H27 年度 基礎編 全 14 回実施（市内各小学校）

応用編 1 年生 43 人・20 回、2 年生 25 人・20 回

院 1 年生 17 人・20 回、院 2 年生 20 人・21 回

●【重点】サイエンスドクター事業

概 要

群馬大学理工学府の大学院生を全市立中学校に派遣し、観察・実験方法やよりよい授業の創造に向けた企画・立案等の実施。

実績（進捗状況）

H27 年度 各校より理科での活用が 6 校、自由研究での活用が 6 校

科学クラブでの活用が 3 校

科学の甲子園ジュニア参加への支援

・H27 年度は、清流中学校の生徒が予選突破し、県代表として全国大会へ出場。

・H28 年度も中央中学校の生徒をはじめ、4 校の生徒が県予選に出場予定。

(1)安全・安心で住みやすい環境づくり

①地域防災体制の整備

●自主防災事業

概 要

防災アドバイザーに助言を仰ぎながら、自主避難計画（リーフレット）の作成や自主避難訓練などの自主防災組織の活動を支援するとともに、土砂災害警戒区域等の対象自治会に対してハザードマップを作成し配布するなど、住民自らが地域防災の担い手となる環境を整備。

実績（進捗状況）

H27 年度は、モデル地区である黒保根町上田沢地区をはじめ、12 自治会においてリーフレットを作成。ハザードマップにおいては、48 自治会に配布。H28 年も同様の活動を支援。

②保健・医療・介護体制やサービスの充実

●在宅医療・介護連携の推進

概 要

在宅医療・連携支援センターを設置し、医療と介護の両方を必要とする高齢者が住みなれた地域で安心して生活し続けることができるように、医療と介護を一体的に提供する体制の構築を推進。

実績（進捗状況）

H28 年 4 月より桐生医師会へ委託

職員は、社会福祉士兼主任ケアマネージャー等 1 人

看護師兼主任ケアマネージャー等 1 人

事務職（兼任）1 人

個別具体的事案調整、病院や介護保険事業者の連携会議等を開催予定

H28. 7. 5 第 1 回医療ソーシャルワーカー等情報交換

H28. 7. 19 第 1 回ケアマネージャー等情報交換会

●認知症対策の推進

概 要

認知症初期集中支援チームを設置し、認知症の人が住み慣れた地域で安心して生活し続けることができる地域の構築を推進。

実績（進捗状況）

H28 年 4 月より桐生医師会へ委託

職員は、社会福祉士兼主任ケアマネージャー等 1 人

看護師兼主任ケアマネージャー等 1 人

事務職（兼任）1 人

（職員、施設については、在宅医療・介護連携推進事業と兼務）

国が定める「認知症初期集中支援チーム員研修」（H28 年 7 月 9 日・10 日）を受講し、個別具体的支援を開始予定。

（2）将来を見据えた計画的なまちづくり

①環境先進都市実現に向けた取組

●【重点】環境先進都市将来構想の推進

概 要

産学官民が一体となって、地域資源を活用した再生可能エネルギーの導入やエネルギーの効率的な利用を図り、それらを組み合わせた自立分散型エネルギーシステムなどを構築。

②計画的な地域づくりの推進

●【重点】中心市街地再生事業

概 要

地方創生加速化交付金を活用する形で、中心商店街に新たな人の流れや賑わいを促進する戦略プロジェクトを展開中。このプロジェクトを産学官民の関係者が連携しながら推進していく中で、中心市街地再生に向けた適切な方向性等についても協議・検討を進めていく。

●【重点】立地適正化計画策定・推進事業

概 要

居住機能の誘導や都市機能の集約など、持続可能な都市構造への再構築を図ることで少子高齢化・人口減少社会に対応したネットワーク型コンパクトシティを実現するため、立地適正化計画を平成 28 年度から 3 年かけ策定。

（3）地域間連携に向けた取組

①地域間連携に向けた取組

●鉄道を基軸とした地域間連携の推進と沿線の活性化

概 要

沿線自治体で組織する協議会などを通じて、利用促進及び活性化に努めるとともに、東武鉄道本社及び J R 東日本高崎支社への要望活動を実施。

●地域公共交通体系改善事業

概 要

平成 27 年度は、岡の上地区に予約制乗合タクシーの導入、宮本町地区では、MAYU を活用しての交通需要量調査を目的とした実証実験をそれぞれ実施。平成 28 年度は、岡の上の予約制乗合タクシーを本格運行に移行、宮本町では予約制乗合タクシーに切り替えての実証実験を開始。また、菱町において、バス運行に対する需要量調査を目的とした M A Y U を活用しての実証実験を群馬大学が実施。

実績（進捗状況）

平成 27 年度

予約制乗合タクシー（岡の上）利用者数 949 人（79 人／月）

MAYU（宮本町）利用者数 2,549 人（26 人／日）

平成 28 年度

予約制乗合タクシー(岡の上)利用者数 4 月 85 人、5 月 73 人、6 月 70 人

予約制乗合タクシー(宮本町)利用者数 4 月 39 人、5 月 35 人、6 月 39 人

MAYU（菱町）利用者数 4 月 183 人（22.8 人／日）

5 月 181 人（22.6 人／日）

6 月 156 人（19.5 人／日）